

姉妹都市提携 40年のあゆみ

年	主な出来事
1974	姉妹都市提携仮調印
1975	第1回訪問団を派遣 サンタモニカ市で姉妹都市提携調印式
1978	サンタモニカから初の学生受け入れ
1979	会報「友情」創刊
1980	富士宮市から初めて学生3名を派遣
1983	年少児による「絵」の交換事業始まる
1985	姉妹都市提携10周年 友好の像設置
1987	サンタモニカ市庁舎前 「Fujinomiya Douri」(ふじのみや通り)除幕式
1990	姉妹都市提携15周年 記念植樹
1991	国際姉妹都市青少年絵画展覧会始まる 重須孝行太鼓アメリカ公演
1993	外神東公園「サンタモニカの小道」完成
1995	姉妹都市提携20周年 記念誌「かけはし」発行
1998	市内高校選抜サッカー選手団がサンタモニカ市 姉妹都市サッカー大会に参加)
2000	姉妹都市提携25周年 富士山カップ(サッカー大会)に少女チーム招待
2005	姉妹都市提携30周年 記念展開催
2010	姉妹都市提携35周年 市民ホールにサンタモニカコーナー設置
2015	姉妹都市提携40周年 外神東公園に記念ベンチ設置



姉妹都市調印式



Fujinomiya Douri



外神東公園



市役所市民ホールの
サンタモニカコーナー

富士宮国際姉妹都市協会の 主な事業

- 交換学生事業（高校生対象）
- 親善訪問団の派遣
- サンタモニカ市修学旅行生受け入れ
その他、姉妹都市提携記念事業、
スポーツ交流事業、文化交流事業を
行っています。



交換学生事業の様子



記念ベンチ設置

富士宮国際姉妹都市協会(FISCA)ロゴマーク決定

提携40周年を記念して募集したロゴマークに、市内外から多数のご応募をいただきました。厳正な審査の結果、最優秀賞は佐藤健二さん（大阪市）の作品に決定し、協会のロゴマークに採用されました。そのほか優秀賞に清水豊さん（習志野市）、深澤秀幸さん（富士市）の作品が選ばれました。

マークの説明（作者より）

富士宮市から見える富士山とサンタモニカ市のヤシの並木、国際交流をイメージする地球をデフォルメして描きました。40周年の節目にますます交流を深め姉妹都市を市民にアピールしたいものです。

ロゴマークは今後、協会のシンボルとして、旗・印刷物・PRグッズなど、幅広く活用していきます。

